



武庫川田近野 採石工事



見返り岩対岸堤防改



S字橋～生瀬橋間左岸柵で覆われ河原に降りられなくなった



西宝橋通行止めになった。



城山トンネル開通、仮設道路切り替えられた



西宝橋仮設橋使用開始

武庫川本川田近野付近で武庫川改修工事で使用する栗石採取されていた。武庫川の上流から流れ着いたであろう大き目の石ころが改修工事で使われるらしい。これまで工事廃棄物として処理に困っていた石ころが資源化するのはSDGsの観点からも好ましい事と思う。昔は建築資材として採取されていた砂礫が、いつの間にもやら廃棄物扱いになっていたが、本来の使い方に戻ってきたことは喜ばし事と思う。がれきを詰めた袋玉石が、文字通り玉石に変われば少し景観も良くなると期待できそう。

城山トンネル開通、現在路面工事が進行中。トンネル出口横切る道路が舗装され、有馬道への仮設道路が切り替えられた。同時に西宝橋仮設橋が使用開始された。西宝橋は通行止めになった。しかし何故か人道だけは、まだ使用中でバス停へ向かう人の姿が見られた。西宝橋前の176号線横断信号が渡れなくなり、路仮設歩道橋を渡って生瀬駅に向かうには新しい経路を作る必要がある。それまでの間、歩行者は相当難しい対応を迫られるように感じられた。例えば仮設経路ができたとしても、生瀬駅に向かうには少し迂回しなければならず、工事期間中の歩行者は不便を感じる事だろう。

有馬道仮設道路切り替え工事が終わると、大多田川橋梁工事や西宝橋撤去架け替え工事で並行して176号線張り出し部分の工事が始まり、ここ数年で西宝橋付近の景観が大きく変わるものと思う。